

大分県立  
芸術文化  
短期大学

OITA  
PREFECTURAL  
COLLEGE OF  
ARTS  
AND CULTURE

大学広報誌 エピストゥラ

# Epistula

summer  
2016

大分県立芸術文化短期大学  
国際総合学科



特集

## 生まれ変わる芸術短大

— 芸術文化を育む、魅力あふれるキャンパス —

### NEW FACES!

[表紙モデル] 国際総合学科: 留学生 後列左から李 顧聡(り こそう)さん、余 森(よ みょう)さん、  
前列左から周 伊堂(しゅう いかん)さん、謝 嘉儀(しゃ かぎ)さん、張 嫻(ちょう かん)さん、肖 暢(しょう ちょう)さん  
「大分芸術請多关照!」訳: 大分芸術よろしくお願ひします!

vol. 43



# NEW FACES!

新任教員の横顔 今年度着任した、意欲あふれる2名の教員を紹介します。



国際総合学科

山口 祥平 講師

地域文化創造論、文化経済学総論を担当します。大分では、近年OPAM、ホルトホールなど国内でも注目の文化施設が整備され、芸術の機運の高まりを感じます。

私の分野では、芸術祭やアートプロジェクトといった地域社会における現

代芸術の活動を対象としています。「芸術は社会を映す鏡」とも言われるように、授業では、アーティストたちが見出す独自の価値とその魅力について、より深く伝えていきたいと思っています。

芸術は社会を映す鏡  
アートの魅力をより深く実感してもらいたい



音楽科

林 満理子 講師

この度、音楽科に着任いたしました林満理子です。専門は声楽(ソプラノ)、声楽作品における声について、また表現方法について研究しています。皆さんの声は世界に1つの楽器だと知っていますか?顔が1人1人違つように、声も人それぞれに違いがあり個性を

声はそれぞれの個性  
歌う喜びと感動を共有したい

持っています。その可能性を共に探求し、歌う喜びと感動を学生の皆さんと共有できることを大変楽しみにしています。これからどうぞよろしくお願い致します!

芸術デザイン棟は、既存の芸術棟西側に校舎を増築し、PCをはじめ3Dプリンター等新技術の導入やIT環境に対応した機能を持たせるとともに、共用講義室や実習室などを拡充します。



さらに、美術棟を増築、芸術系各棟・体育館・クラブハウス(現図書館)・事務棟を改修します。

芸術デザイン棟(増築・改修)

## 主なスケジュール

- 平成28年度  
仮校舎建設、芸術デザイン棟着工
- 平成29年度  
図書館着工、音楽ホール棟着工
- 以降、各棟の増築・改修等を行い、平成32年度にキャンパス整備が完了する予定です。

## 留学生6名が頑張っています!(初の男子留学生2名含む)

本学では毎年、江漢大学から留学生を受け入れています。今年度は6名が日本語の勉強をはじめ、他の学生との交流、文化体験をすべく国際総合学科で日々頑張っています。そんな留学生たちからの一言コメントです!

謝 嘉儀(しゃかぎ)さん

日本の伝統文化を体験したい。そして美しい景色を見たいです。日本語を上達させるために様々な日本の方言と交流し、またアルバイトをしてみたいです。「何とかなる」の精神で頑張ります。

周 伊萱(しゅういかん)さん

日本文化を体験し、日本語のスキルアップを目指します。芸術でしか勉強できない科目を学びたいし、簿記の資格を取りたいです。アルバイトをして、色々な人と接してみたいです。必ずこの1年を無駄にしないように努力します。

張 嫻(ちやうかん)さん

日本の文化が好きです。少しは理解していますが、もっと知りたいと思いい日本に来ました。日本語に関しても、もっと上手になりたいです。英語や簿記、秘書などの科目も勉強したいし、礼儀も学びたいです。日本の自然、風土、文化を実際に体験し、アルバイトの社会経験なども通して、一年後、新しい自分になりたいです。

肖 暢(しょうちょう)さん

日本語のスキルアップを図るために来ました。そして、日本の文化とマナーを学びたいです。そのためにも、しっかりと日本語を勉強し、それを活かしてアルバイトをしてみたいです。大阪まで旅行にも行ってみたいです。必ずやり遂げます!

余 森(よみよう)さん

日本語学科の学生なので、もっと日本語が上達するように芸術への留学を希望しました。外国に留学することは、一つの経験としてとてもいいものだと思います。芸術では、日本語コミュニケーションや翻訳、簿記や秘書などについて学びたいと思っています。また、この機会に日本の色々な所へ旅行し、色々な人と話してみたいです。まずは、自分に出来ることを頑張ります!

李 顧聡(りこそう)さん

本当の日本を自分の目で見てみたいと思いい、芸術への留学を希望しました。授業ガイドで様々な科目の紹介を見ましたが、日本語はもちろん、観光英語、文化人類学、簿記などの科目も学びたいと考えています。そして、日本にいる間に東京やいろんな名所に行きたいです。



表紙の顔

## キャンパス整備の基本方針



キャンパスの中央に交流広場を設け、2本の道(シンボルロードとキャンパスモール)を重ねることで、全体を芸術文化活動と交流にあふれた活気あるキャンパスとします。

シンボルロードは正門から延びる大学の顔となり、キャンパスモールは交流広場と一体となることで、建物と活動が繋がる芸術文化の香り高い空間をつくり出します。学科や大学の枠を超えて地域や芸術緑丘高校生との交流が生まれ、未来の芸術家を育む、開かれた創造の場とします。

## 整備する施設の一部を紹介

シンボルロードの正面に位置する音楽ホール棟は、オーケストラや吹奏楽、オペラ等、多目的な使用に対応した300席規模の大ホールを中心に、講義室、練習室等を備えた中核施設としての機能と、レストランやショップ、交流コーナー等学生のためのアメニティー機能を併せ持つ複合施設とします。

音楽ホール棟(新築)



図書館(新築)

シンボルロードにつながるキャンパス全体のエンタランス空間を地域に開かれた広場と位置付け、正門横に新しいキャンパスの顔となる図書館を新築します。大学全体の情報拠点・交流拠点となり、芸術緑丘高校の生徒や地域住民も立寄れる開かれた大学の情報発信拠点とします。



本学は、昭和36年に別府市において開学し、昭和50年に現在の大分市上野丘の地に移転して41年が経過しました。芸術系学科を中心とした多くの施設は、老朽化やカリキュラムの変化に対応する整備が課題でした。このため、平成27年5月の「キャンパス整備基本構想」策定を経て、本年3月にキャンパス整備基本設計を終えました。

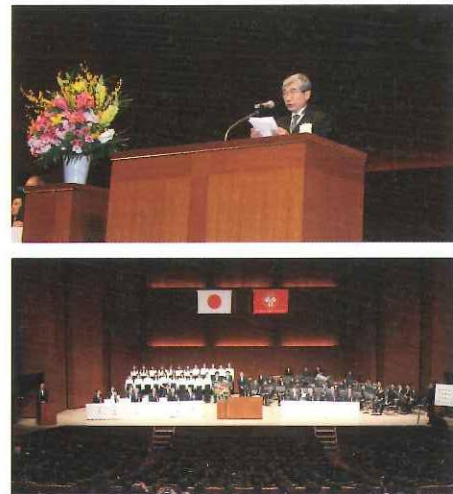
生まれ変わる芸術短大

芸術文化を育む、魅力あふれるキャンパス



## 短大・専攻科430名、 グランシアタで入学式

第56回入学式・第38回専攻科入学式を4月5日（火）、iichiko総合文化センター「グランシアタ」で執り行いました。短大に383名、美術科78名、音楽科72名、国際総合学科124名、情報「コミュニケーション」学科109名、専攻科に47名（造形専攻26名、音楽専攻21名）の計430名が入学しました。大分の芸術文化発信拠点の一つであるグランシアタでの式に、新入生、教職員とも決意新たなスタートとなりました。



## 新入生オリエンテーションを実施

新入生オリエンテーションを4月6日（水）～8日（金）に実施しました。本学の教育目的、方針や学生生活の心構え、科目の履修方法の説明、防犯講話のほか、学科に分かれて教員紹介や交流会などを行いました。教務学生部長の吉山教授は「みなさんは、教えてもらい学ぶ生徒ではなく、自ら学ぶ学生になりました。自らを半分は社会人と考え、社会人として相応しい行動をとってください。」と述べ、新入生を激励しました。



## 「おおいたうつくし作戦」のシンボルマークを考案

「こみせロおおいた作戦」の成果を活かし、地域活性化型に進化させ「まちづくり（地域の活性化）、ひとづくり（人材育成）、なかもづくり（持続可能な基盤づくり）」の3つのアクションにより、県民の環境意識を高める新たな取り組みを普及させるためのシンボルマークの作成依頼が、大分県生活環境部地球環境対策課よりあり、本学の美術科デザイン専攻ビジュアルデザインコース2年の石井美津紀さんが考案したデザイン案が採用されました。



## 芸短DESIGN SCHOOL2016一名児耶秀美さん講演会を開催

第一線で活躍するデザインプロデューサーで「hconcept」代表取締役の名児耶秀美氏による講演会を、2月6日（土）に大分県立美術館で開催しました。デザインの可能性／デザインとは？／デザインを活用して世の中を元気にするをテーマに、モノづくりを通して世の中を元気にする自身の会社のこと、手がけるアイテムデザイナーのこと、最後に「大学では技術を学べるが、心は自分の経験でしか学べない。時間を有意義に使い今日を生き抜いてください。」と力強く語りました。



## 大分市美術展で大分市美術館賞

「第50回記念大分市美術展」で、専攻科造形専攻2年の伊藤寿章さんが版画作品「Eureka」で「大分市美術館賞」を受賞しました。伊藤さんは「光というものをテーマに、光を抽出するイメージで作品づくりをしています。この作品は、真っ暗な中で目に見える形を探したそうとし、目に見えない、闇の中の不安感のようなものを表現しています。作品を通して自分の考えが認められてうれしくて、とても嬉しいです。」と笑顔で語りました。



## デザインパテントコンテスト入選学生 による意匠登録出願が終わる

昨年度より、専攻科造形専攻1年新名かすみさんの作品の、デザインパテントコンテスト入選と表彰式についてお知らせしてきました。このたび、新名かすみさんが弁理士のアドバイスを受けながら、無事に意匠登録出願を終え、現在は特許庁の審査結果待ちです。学生が自ら意匠権の勉強をして、実際に意匠登録出願まで終えることは、なかなかありません。意匠登録出願を終えたことから、ようやく作品を公開することができるようになりました。



## 春節祭への協力で18名に感謝状

日中友好事業「2016年春節祭-INおおいた」への協力に対し、中華人民共和国駐福岡総領事、春節祭実行委員長より、国際総合学科の学生18名に感謝状が贈られました。学生は、司会や会場ボランティアスタッフ、中国で新年を祝う歌「新年好」を中国語で披露しました。ボランティアリーダーを努めた同科の内林莉愛さんは「留学生や他の大学の方たちと交流することもでき、大変いい経験になりました。」と語り



## 大分県庁で環境活動の発表

本学地域活動室は「こみせロおおいた推進隊」に任命され、サービスマーケティングで、様々な環境活動に取り組んできました。地球環境対策課の平成27年度地域連絡会・交流会で、府内学生エコフェスタ、たけだキャンドルナイト、あなたにメリクリスマスガーランドづくりなどについて、2月6日（土）、大分県庁で学生が活動報告を行い、広瀬知事より環境活動と地域振興を結びつけた優れた活動であると評価をいただきました。



## オペラサークル「Opera PienadiVita」 OB演奏会を開催

オペラサークル「Opera PienadiVita」のOB演奏会を2月16日（月）、音楽棟小ホールで開催しました。1期生から現役部員の11期生までが一堂に会し、幅広い年代の深みのある歌声を響かせました。また、客演としてバリトンの新見準平さんも出演し、迫力ある演奏を披露しました。最後に「先生たちの協力もあり、サークルを存続することができました。ありがとうございました。」と挨拶を交わしています。メンバーが礼を述べ、観客は一斉に拍手を送り、会場全体が熱気に包まれ大変盛り上がりしました。



## 竹田キャンパス通信

これからの夏の季節、竹田キャンパスは、大分市内とは違った涼しさのある過ごしやすい場所となります。毎年サークルの合宿、ゼミの課外授業等で、夏は良く利用されています。旧小学校に宿泊といった、なかなか他では体験できない施設です。交通費等も支給されますので、どうぞ皆さん本学とは違った学びの楽しみに来てください。詳しくは大学事務局まで。また、9月の後半には地域交流会として、おいしい豊後牛の焼肉大会も予定していますので、皆さんのご参加お待ちしております。

（美術科非常勤講師 前田亮二）

※竹田キャンパスは、廃校となっていた下竹田小学校（竹田市直入町）を利用して、地域と密着したさまざまなアート活動を行っています。

## 活動報告

### チューリップフェスタワークショップ

4月3、10日（場所：道の駅「原尻の滝」）

4月には、毎年恒例となっている緒方町チューリップフェスタのワークショップを行いました。卒業生にも手伝ってもらい、子ども達のエコバック制作をしました。毎年、来てくれるチビっ子達もたくさんいて、にぎやかで楽しい制作となりました。みんな素敵な作品を作ってくれました。





## 学友会情報

今年度は、みなさんが楽しめるようなイベントを、より内容を充実させて開催したいと思います！6月にはスポーツ大会を行う予定です。詳細は後日掲示します。たくさんの方の参加をお待ちしています！

学友会は、現在2年生が5名と少ない人数で運営しています。興味のある方は、毎週火曜日18時から人文棟101教室で会議を行っています。ぜひ見学に来てください！



## 日々是精進

日頃の努力が、賞の受賞や商品化など結果に繋がった学生たちを紹介します。

- ◎デザインパテントコンテスト入選による意匠登録出願新名かすみ
- ◎「おおいとうつくし作戦」シンボルマーク考案 石井美津紀
- ◎第50回記念大分市美術展 大分市美術館賞/伊藤寿章
- ◎大分県交通安全協会キャラクターデザイン制作 大分県自動車学校の送迎バスのデザインに展開 池部菜奈
- ◎第18回「万里の長城杯」国際音楽コンクール 打楽器の部5位入賞/萩原佑
- ◎第18回「別府アルゲリッチ音楽祭/大分県出身若手演奏家コンサート」 ピアノ独奏/大橋奈菜  
メゾ・ソプラノ独唱/甲斐圭菜  
伴奏者 姫野華奈
- ◎第86回新人演奏会(読売新聞社主催) クラリネット独奏/山下優輝  
伴奏者 古元優喜乃  
ソプラノ独唱/渡辺楓  
伴奏者 清水絵里
- ◎日中友好事業「2016年春節祭INおおい」協力に感謝状 内林莉愛、河野うみ、山本美里、大塚彩加 (上記4名含む国際総合学科18名)

## 学内ギャラリー作品介绍 (4・5月)

学内ギャラリーでは、美術科の学生の作品を展示しています。午前9時から午後6時まで一般公開しています。学外からお越しの際は、大学事務局にお声掛けください。

※6月以降の予定は裏表紙のEvent Calendarに掲載。



「Product Design Review 2015」  
デザイン専攻  
プロダクトデザイン2年



「もののかたち展」  
デザイン専攻  
ビジュアルデザイン2年



「悪い子の箱庭展」  
美術専攻2年  
和田 優香



「ADDICTION」  
デザイン専攻メディアデザインBクラス2年メンバー4人  
(富山智文、長友奈津子、豊田琴乃、渡邊めい)



「my world」  
(イラストサークル)



「INNOCENT WORLD」  
(美術専攻2年)

## サービスラーニング報告

「大学で学んだことを地域で活かし、活動することで学びの意義を知る」ことを目的としたサービスラーニング。「単なるボランティア」では終わらない、主体性・協調性・論理性のある「社会人力」を育成するプログラムを組んでいます。

詳細や他の活動は情報コミュニケーション学科HP (<http://oitapc-cis.jp/>)・同Facebookでご覧いただけます。

### 大分市森林セラピートレイルランニング大会で撮影などお手伝い



3月13日(日)、大分市森林セラピートレイルランニング大会が実施されました。大分県民の森を舞台に起伏の激しい山道を最長40km・8時間の制限時間内に走るレースです。今回が4回目で、第1回目から記録動画と静止画の撮影、給水補給コーナーのお手伝いを、前日から泊まり込みで行っています。地元のレストランや生産者グループも食事コーナーなどに参加、地産地消に役立てました。

### 「アースデイおおい」に参加しました



「アースデイおおい」は、環境がかわる問題に対して人々に関心を持ってもらうため、参加者が普段何時もやっている環境に対する活動を発表し、みんなで共有するイベントです。本学は、第1回目から参加しています。本学の学生26名も参加し、イベントの設営や運営を手伝いました。今回は会場において「アースデイおおい新聞」を作成、学生たちが中心となって活躍しました。

### 「熊本大分地震」募金活動に参加

4月20日(水)から25日(日)までの5日間、大分青年会議所と協力して、大分駅上野の森口およびセントポルタ中央町商店街にて募金活動を行いました。地域の皆さまなど多くの方にご協力いただいた結果、88万3,719円の募金が集まり、全て「公益社団法人日本青年会議所 2016年熊本地震災害支援金」へ振込みさせていただきました。



### 「まちなか盛り上げプロジェクト府内丑舞」初披露に参加

大分市の中心市街地を盛り上げるためのプロジェクト「まちなか盛り上げプロジェクト」の一環で、西新町天満宮に新たな丑舞を創り、大分県立美術館【OPAM】の1周年を記念するイベントとして4月24日(日)に初披露されることになり、本学学生16名が参加し一緒に盛り上げました。学生は、地域発展に貢献することや、地域住民の方との交流を通して、たくさんのことを学ぶことができました。



## 「芸短オープンカレッジ」におじゃまします!

楽しい趣味からビジネススキル向上を目指すものまで、さまざまな講座が揃った「芸短オープンカレッジ」。今回は、「版画講座Ⅰ(コラグラフ)」の教室におじゃましてきました。

### ●「版画講座Ⅰ(コラグラフ)」

毎週火曜日の18時~21時。コラグラフとは木を彫るのではなく、紙や布、レース等の様々な素材を木の板や厚紙に貼付け、プレス機で刷る版画技法です。※前期版画講座Ⅰの申込みは終了しています。後期講座のご案内は8月中旬頃にチラシ、本学HPにてご案内いたします。



受講者にお話しをお伺いしました。

- 受講のきっかけは?  
新しいことに挑戦したり、芸術に触れてみたかったからです。
- 受講してみてもいいですか?  
とても楽しく、奥が深いです。難しいところもありますが、面白いです。
- 先生の印象は?  
センスの固まりです。専門的な話など色々丁寧に教えてくれます。

教室では、みなさん夢中になって制作しており、刷り上がった作品を見て、とても満足した笑顔が印象的でした。講師の野村菜美先生は「凹凸があり尖ってなく薄いものなら、何でも貼り付けて楽しむことができます。」と話します。絵を描くことが苦手な方も楽しめる講座です。

## 新キャンパスへの変貌に期待

いよいよ新学期が始まりましたが、ほぼ同時に新キャンパスの工事もスタートしました。このキャンパス・リニューアルは、今後数年に及ぶ大工事ですが、その先に姿を現す新キャンパスは、現状を一新する素晴らしいものとなりますので楽しみにして下さい。特に、今春入学された皆さんは、新キャンパス工事中に卒業して行くクラスですので、工事中の不便を乗り越えて、次々と変貌を遂げて行く新たな大学の顔を皆さん自身の目で見届け、一生の思い出にしてください。

工事はすでに正門から真っ直ぐ伸びるシンボルロードの位置取りをするために、人文棟前の植え込みが撤去されましたが、工事中のキャンパスで学業が支障なく継続できるように、まず現在の図書館の東側の位置に仮校舎が建てられ、その後本格工事が始まる予定になっています。

今年度後半から芸術デザイン棟の増設工事が始まり、次いで来年度からは正門の南側に図書館の新設が始まる予定です。キャンパスの新しい顔は、この図書館と正門から真正面に見える新設の音楽ホール棟と、そこに真っ直ぐに向かうシンボルロードです。音楽ホール棟に付属する食堂・談話室は、新設の図書館と並んで、キャンパス内の交流拠点となるでしょう。また、シンボルロードは、キャンパスモールと名を変える現在のメタセコイヤの並木と平行に伸び、現在のダイヤモンド広場の位置には、周囲を県産木材の屋根がついた遊歩道に囲まれた広々とした芝生の交流広場が現れます。

見通しがよく風通しもいい、広々とした新しいキャンパスで、のびのびと学べる時代がすぐそこまで来ています。



学長 中山 欽吾



# オープンキャンパスを開催します!

日時

7月17日(日)・9月18日(日)

13:00~17:00(受付12:00~)

※美術科は、10:00~13:00まで、自由に学科施設内や展示作品を見学することができます。



## 美術科



美術絵画室やデザイン実習室などの学内施設を見学できます。また、アート&デザインのミニギャラリーも実施。持参作品の講評も行います。

## 音楽科



学生によるピアノ、器楽アンサンブル、オペラ・ハイライトといったミニコンサートを開催。毎回多くの生徒さんたちに好評を得ています。入試相談や施設見学も可能です。

## 国際総合学科

学生によるキャンパスライフ紹介、楽しいミニ講義、ネイティブ教員と接する語学体験を実施。国際活動を知るコーナーのほか、個別相談のできる入試・学生生活相談コーナーもあります。



## 情報コミュニケーション学科

映像による学科紹介、ミニ講義、メディア体験や情報処理体験、不思議心理体験など楽しいプログラムが盛りだくさん。在学生との対話では、学生の“生の声”を聞くことができます。



# 美術科 ◆ 音楽科 夏期講習会

**美術科** 本学教員がアドバイスします。

**日時** 7月17日(日)(オープンキャンパスは13:00から) 模擬試験9:00~12:00/作品講評12:00~12:30

**コース** ◎模擬試験コース(専攻選択…美術専攻またはデザイン専攻)  
◎デッサン入門コース(美術・デザイン専攻共通)

**対象** 高校生以上(社会人も可)

**定員** 各コース・専攻15名程度 ※応募者が多数の場合は抽選となります

**受講料** 800円

**申込締切** 7月1日(金)当日消印有効

**申込方法** 住所・氏名・年齢・電話番号・希望コース、希望する用紙(「画用紙」または「木炭紙」)を明記のうえ、電子メール、往復はがきのいずれかで、下記の宛先までお申し込み下さい。電話での受付は行っておりません。

**申込先** ◎電子メール fine-art@oita-pjc.ac.jp  
返信を行いますので、迷惑メールフィルタをかけている方は、受け取れるよう設定の変更をお願いします。  
◎往復はがき 〒870-0833 大分市上野丘東1-11  
大分県立芸術文化短期大学  
美術科美術専攻副手室 宛

**お問い合わせ** 美術科 美術専攻副手室  
TEL:097-545-8548または097-545-8641  
※詳細は本学HPをご覧ください。

**音楽科** 受験生のための実技講習会です。

**日時** 1回目 7月16日(土)・17日(日) 9:00~17:50  
2回目 9月17日(土)・18日(日) 9:00~17:50

**コース** 1回目/声楽・ピアノ・指揮・理論・作曲・管弦打【ヴァイオリン・ヴィオラ・フルート・クラリネット・サクソフォン・ホルン・チェロ・コントラバス・オーボエ・打楽器】を予定。  
2回目/同上。管弦打は上記楽器のほか、トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ、ファゴットも募集予定。

※管弦打については、楽器により実施日が異なります。  
音楽基礎科目:内容は、受講するコースにより異なります。

ピアノ…聴音、声楽…コールユーブンゲン、指揮、理論、作曲…視唱、管弦打…視奏

**受講料** 4,500円(45分間のレッスン1回と希望者のみ音楽基礎科目)

**申込締切** 1回目管弦打は6月17日(金)、その他は6月30日(木)まで/2回目は8月1日(土)より募集を開始、締め切りは管弦打が同15日(月)、その他は31日(水)まで。

**申込方法** FAX(097-545-8758)

またはメール(isozaki@oita-pjc.ac.jp)

音楽科 副手室 TEL:097-545-8758

※詳細は本学HPをご覧ください。

## 公開授業 & 芸短オープンカレッジ

本学では、社会全体の学習ニーズの高まりに応え、地域社会に幅広い生涯学習の機会を提供することを目的とした「公開授業」と「芸短オープンカレッジ」を開講しています。「公開授業」は、大学の講義を県民のみならず公開して、学生と机をならべて学んでいただくという制度です。「芸短オープンカレッジ」は、日々の生活がちょっとだけ贅沢になるような趣味的講座をはじめ、ビジネススキルアップを目指す実践的な講座まで、本学ならではの個性的な講座を多数取り揃えております。「公開授業」は8月初旬からお申し込み受付開始、「芸短オープンカレッジ」は、現在以下の講座でお申し込みを付けております。「公開授業」「芸短オープンカレッジ」の詳細は、本学HPをご覧ください。

### 「芸短オープンカレッジ」現在募集中の講座

- iPad入門②
- アンドロイドタブレット入門②
- 情報セキュリティ講師養成講座
- パソコンAccess活用講座
- 中級・上級ピアノ講座
- 声楽個人レッスン
- 声楽グループレッスン
- オペラ講座
- 名作に学ぶ映画鑑賞~新・午前10時の映画祭を十倍楽しむ~
- カッピングマシンによるステッカーづくり
- パソコン実践力アップ講座 ワープロ(Word)コース
- パソコン実践力アップ講座 表計算(Excel)コース
- 3Dモデリング&3Dプリンターによる成形

お問い合わせは、「公開授業」「芸短オープンカレッジ」担当(TEL:097-545-0542)まで、お気軽にお電話ください。

## Event Calendar

### 6月 June

- 1日(水)~4日(土)  
学内ギャラリー  
「INNOCENT WORLD」
- 6日(月)~10日(金)  
学内ギャラリー「森のかけら」
- 13日(月)~17日(金)  
学内ギャラリー「後藤&後藤展」
- 20日(月)~24日(金)  
学内ギャラリー「県外大学交流会」
- 26日(日)~7月2日(土)  
学内ギャラリー「attach(仮)」

### 7月 July

- 4日(月)~9日(土)  
学内ギャラリー「タイトル未定」
- 12日(火)~19日(火)  
学内ギャラリー  
「卒業・修了収蔵作品展」
- 16日(土)  
音楽科 夏期講習会
- 17日(日)  
第1回オープンキャンパス
- 17日(日)  
美術科 夏期講習会
- 17日(日)  
音楽科 夏期講習会
- 21日(木)~27日(水)  
学内ギャラリー「5人企画展」
- 29日(金)~31日(日)  
学内ギャラリー「課題作品展」

### 8月 August

- 1日(月)  
芸短音楽科コンサートシリーズ  
No.85「公開研究発表Ⅱ~1日目~」
- 3日(水)  
芸短音楽科コンサートシリーズ  
No.86「公開研究発表Ⅱ~2日目~」
- 9日(水)  
夏期休業

### 9月 September

- 12日(月)  
音楽科地域巡回演奏会
- 13日(火)  
音楽科地域巡回演奏会
- 17日(土)  
音楽科 夏期講習会
- 18日(日)  
第2回オープンキャンパス
- 18日(日)  
音楽科 夏期講習会
- 26日(月)  
後期履修登録開始
- 28日(水)  
芸短音楽科コンサートシリーズ  
No.87「若さあふれるコンサート  
~前期実技試験成績優秀者~」

※各イベントは変更になる場合があります。

## 情報をいち早くGet!

大分県立芸術文化短期大学の公式Facebookでは、本学が主催するイベント・展覧会等のお知らせをはじめ、キャンパス内の様子や学生たちが行うさまざまな活動について報告しています。また、サークルやイベント、研究室等でもFacebookを立ち上げています。

(大学ホームページ)  
<http://www.oita-pjc.ac.jp/>



芸文短大

検索